

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業 建設整備事業

事務事業の段階
 計画 事業化 事業 管理

個21事07

政策名	5 安全な港	23年度事業・個別施策評価結果 (今後の取り組みの方向性)			責任者	総務部 危機管理室担当課長
基本施策名	07 危機管理機能の強化	事務事業	成果	コスト	連絡先	052-654-7813
個別施策名	21 防災対策を強化する	継続	維持	維持	連携先 連携課	
事務事業名	07 防災教育・訓練の推進				事業 期間	昭和38年度～継続
目的	職員の防災上必要な判断力、知識、技能等が養成され、災害時に防災活動を的確に遂行します。				根拠 法令等	名古屋港管理組合防災計画
概要	防災に関する講習会、研修会等を開催するとともに、防潮扉、防潮水門の閉鎖、土のう積みなどの訓練を行います。				実施 義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
24年度の実施予定	防潮扉閉鎖訓練、救命講習会、消防訓練及び防災訓練を実施予定です。				関連 シート	

2 DO(実施)

24年度に実施した 内容・結果	防潮扉閉鎖訓練(H24.5~6)、救命講習会(H24.7.23、H24.12.6、H25.3.5)、消防訓練(H24.6.21、H24.8.31、H25.3.1) 防災訓練(H24.8.31)、災害図上訓練(H25.3.15)						
コスト(年度)	単位	20(実績)	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績見込)	備考(款項目節等)
事業費 計	千円	196	272	457	474	570	(款項目節) 歳出:総務費/総務管理費/一般管理費/委託料
一般会計	千円	196	272	457	474	570	(算出計算式)
事業会計	千円						
その他	千円						
人員費 計	千円	8,770	8,582	8,481	8,620	8,716	(その他) 基本実施回数9回に要する訓練企画、計画、準備等、その打合せから実施日まで、危機職員の手数程度の人数が約5日間要する(全員参加体制)
正規職員	人	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合計	千円	8,966	8,854	8,938	9,094	9,286	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	20	21	22	23	24	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
防災教育・防災訓練 実施回数(回)	目標	7	7	7	9	9		9	1年間を通しての訓練・講習会の 基本実施回数
	実績	7	8	9	9	9			
	達成率(単年度%)	100.0	114.3	128.6	100.0	100.0			
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-			
訓練・講習会の参加 率(%)	目標	100	100	100	100	100		100	訓練・講習会の参加人数(参加 人数÷予定人数)
	実績	97.8	96.6	99.4	99.9	99.9			
	達成率(単年度%)	97.8	96.6	99.4	99.9	99.9			
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-			
必要性・有効性・効率性の確認		判断理由 (課題の抽出)						その他特記事項	
必 要 性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						災害に迅速に対応するためにも、防災知識の向上と訓練は必要です。	
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □							
有 効 性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						概ね目標に近い参加率があり、全職員が防災上の知識及び技能を修得する ためにも継続的に取り組む必要があります。	
	目標を達成したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □							
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □							
効 率 性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						防災活動については港湾管理者の責務であり、事業費に関しても土のう作 成以外は掛かっていません。	
	受益者に適正に負担させているか?	<input type="checkbox"/> ○ × <input checked="" type="checkbox"/>							
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による 今後の取り組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続			地震、津波、火災に対応した教育・訓練を継続する必要があるため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取り組み				
今後においても、職員一人ひとりに防災に対する意識の高揚、自覚を持たせるために訓練、講習会を行っていきます。				